

CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西区立売堀3丁目計画 新築工事		
建設地	西区立売堀3丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	225.43 m ²		
建築面積	168.92 m ²		
延床面積	2,118.56 m ²		
構造/階数	RC造 / 地上15階		
完了年(予定)	2028年1月		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

B+
BEE = 1.4

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 89%
③上記+②以外の 89%
④上記+ 89%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示 有

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

音環境	3.6
温熱環境	2.8
光・視環境	2.6
空気質環境	4.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

機能性	3.5
耐用性・信頼性	2.9
対応性・更新性	3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

生物環境	2.0
まちなみ・景観	2.0
地域性・アメニティ	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

建物外皮の熱負荷	5.0
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	5.0
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源保護	3.4
非再生材料の使用削減	3.1
汚染物質回避	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化への配慮	3.4
地域環境への配慮	2.8
周辺環境への配慮	3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
安全性の面からF☆☆☆☆の内装材を全面的に使用。リサイクル材を採用し資源の有効利用にも心掛けている。	特に無し	
Q1 室内環境 換気面・採光面に配慮し、自然換気が可能な開口部を各住戸に設置した。	Q2 サービス性能 各住戸でGbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境が整備されている。	Q3 室外環境 (敷地内) 自生種に配慮した緑地づくりを行った。
LR1 エネルギー LED照明、設備システムの効率化に配慮	LR2 資源・マテリアル ノンフロン断熱材の採用。	LR3 敷地外環境 広告物照明の設置無し。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.4

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.4
配慮事項		

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項		

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) 等級4を超える(相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m]	-
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI _m]
	0.82	0.82	-